

「プラットフォーム事故0(ゼロ)運動」の実施について

横浜高速鉄道では、鉄道25社局合同で、お客様に安全に駅をご利用いただくために、プラットフォーム上での列車との接触や、ホームから線路への転落について注意喚起するとともに、危険と感じた時は「非常停止ボタン」を押していただくことを目的として、「プラットフォーム事故0(ゼロ)運動」を実施します。

記

1. 実施期間

2016年12月1日(木)から2017年1月31日(火)まで

2. 実施事業者

小田急電鉄・京王電鉄・京浜急行電鉄・京成電鉄・東日本旅客鉄道・新京成電鉄・西武鉄道・相模鉄道・東京急行電鉄・東京メトロ・東武鉄道・東京都交通局・横浜市交通局・伊豆箱根鉄道・江ノ島電鉄・埼玉高速鉄道・芝山鉄道・東京モノレール・多摩都市モノレール・東葉高速鉄道・箱根登山鉄道・北総鉄道・横浜高速鉄道・流鉄・東京臨海高速鉄道(25社局)

3. 実施内容

- ① 駅へのポスターの掲出
- ② 駅および車内放送における啓発放送、LED表示器による注意喚起

